

市の広報に関するアンケート調査 中間報告

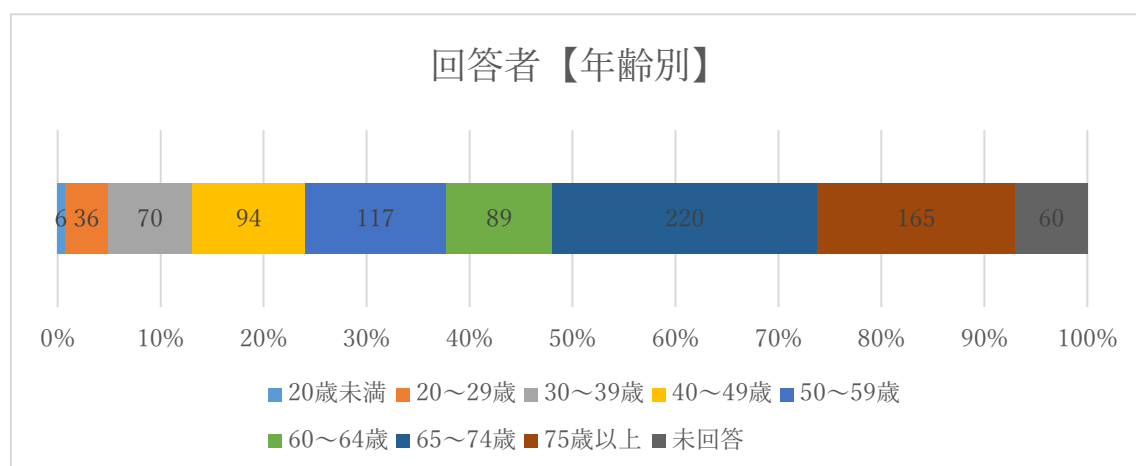
○調査対象 伊賀市の住民基本台帳に登録されている
18歳以上80歳以下の人

○調査数 2,222人を無作為に抽出

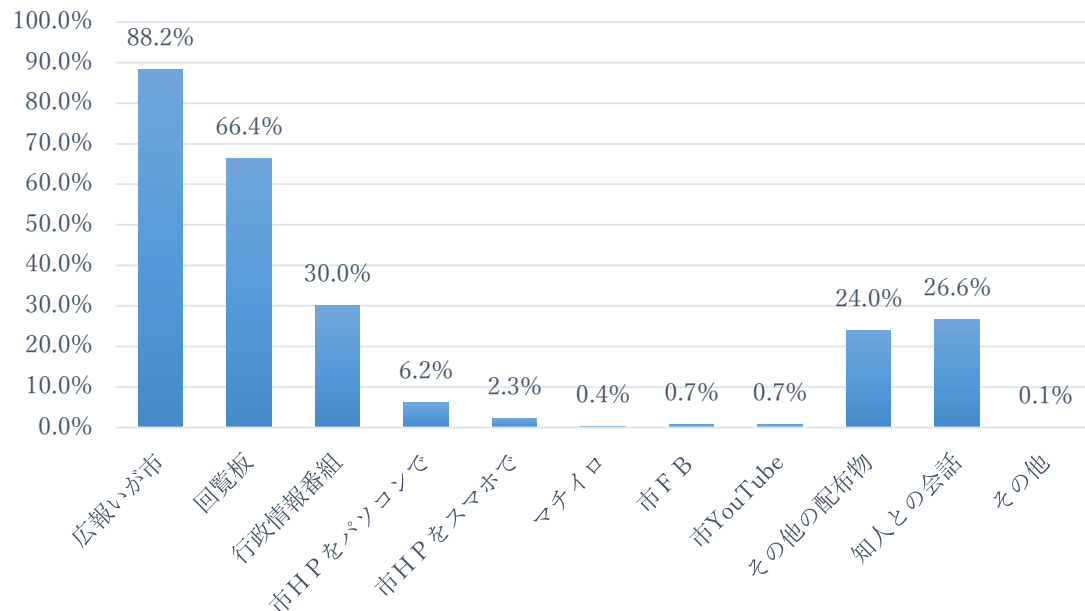
○調査期間 平成31年1月25日発送、2月13日締め切り

○回答者数 857人（2月25日現在）

○回答率 38.6%

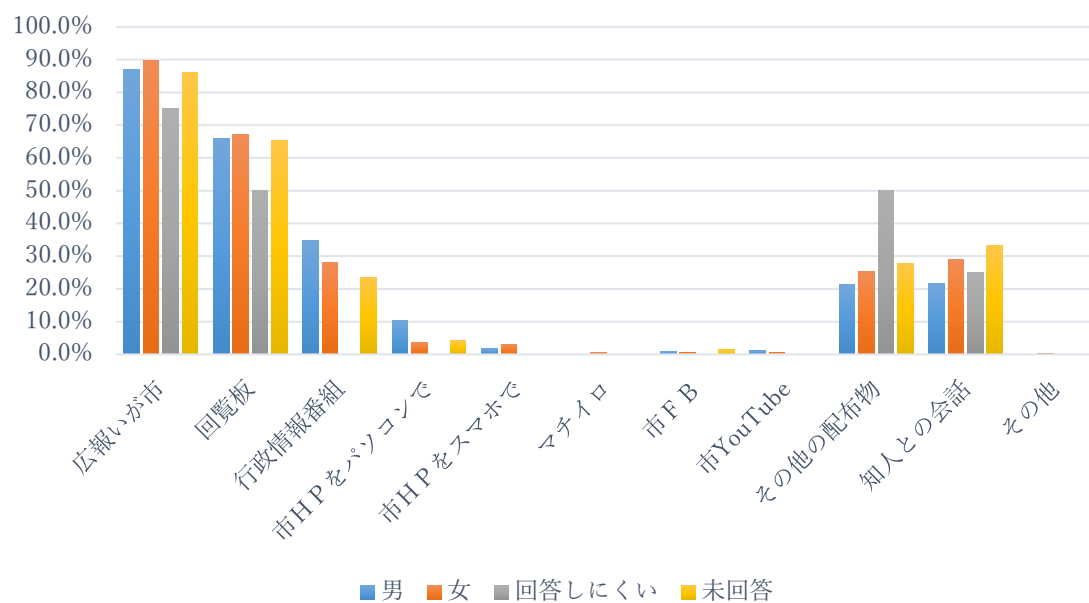


市からの情報を何から得ているか【全体】

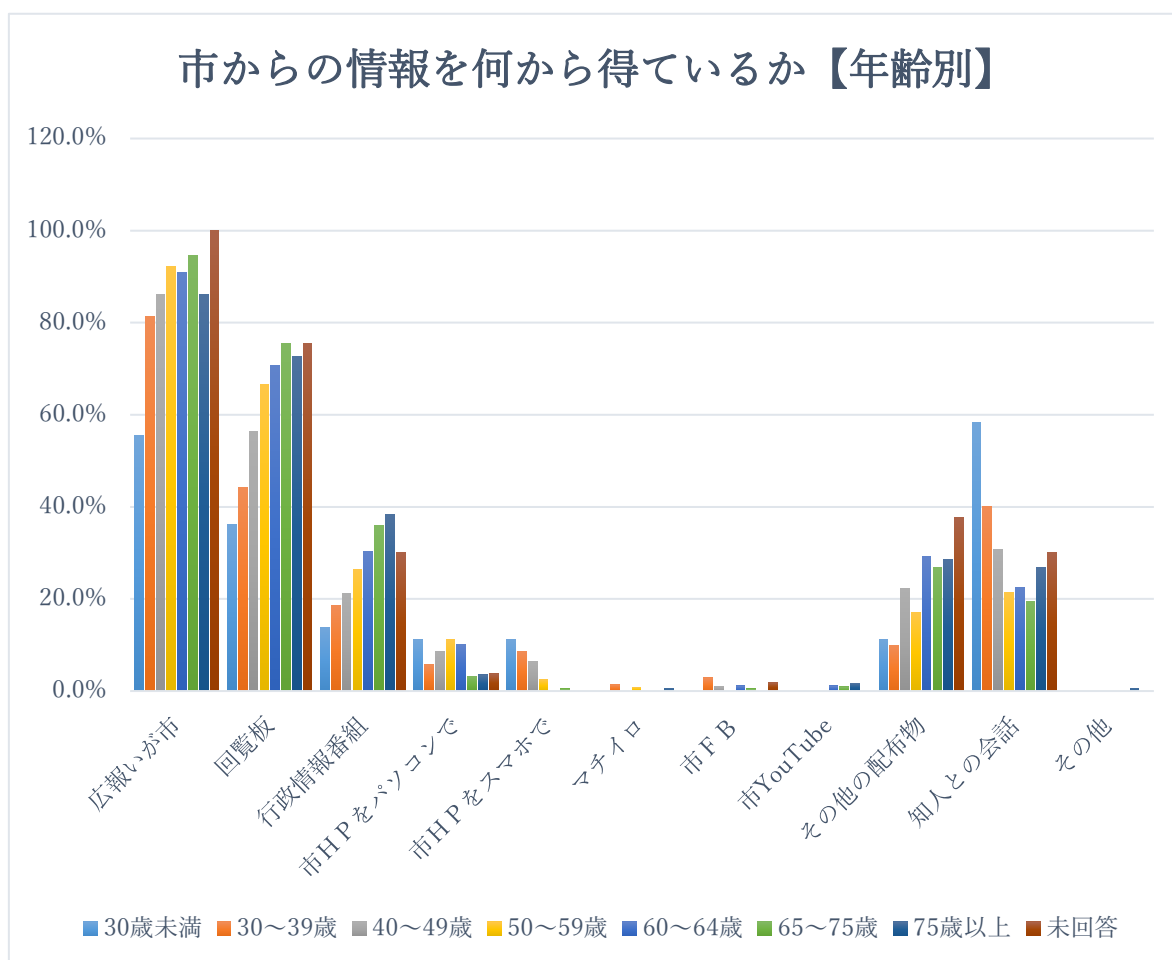


※広報いが市が88.2%、回覧板が66.4%と紙媒体が大きな割合を占めています。
行政情報番組から情報を得ているという人は30.0%となっています。

市からの情報を何から得ているか【性別】



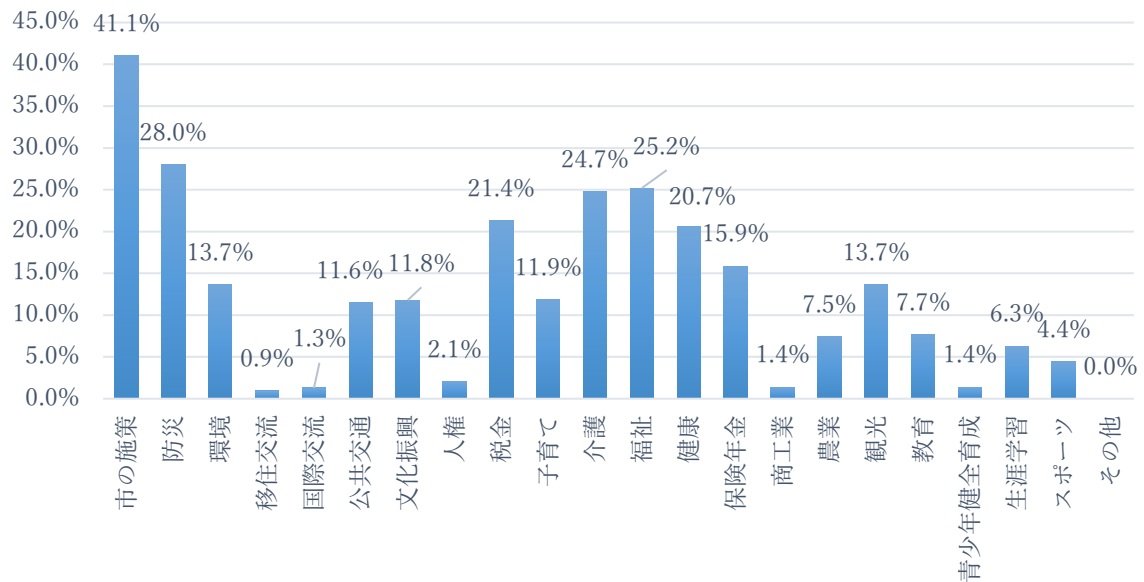
※性別による偏りは見られません。



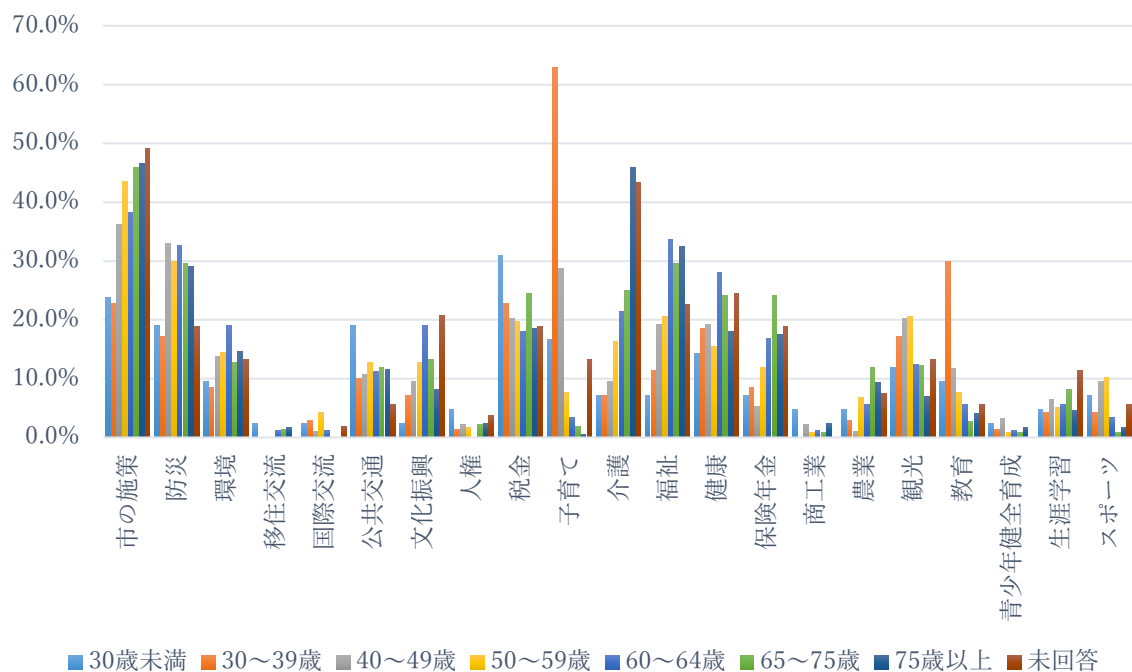
※広報いが市、回覧板、行政情報番組は年齢層が上がるにつれ割合が増えています。

若い年齢層ほど、知人との会話から市の情報を得ることが多く、30歳未満では知人との会話から市の情報を得る割合が1位となっています。

関心のある市の情報【全体】

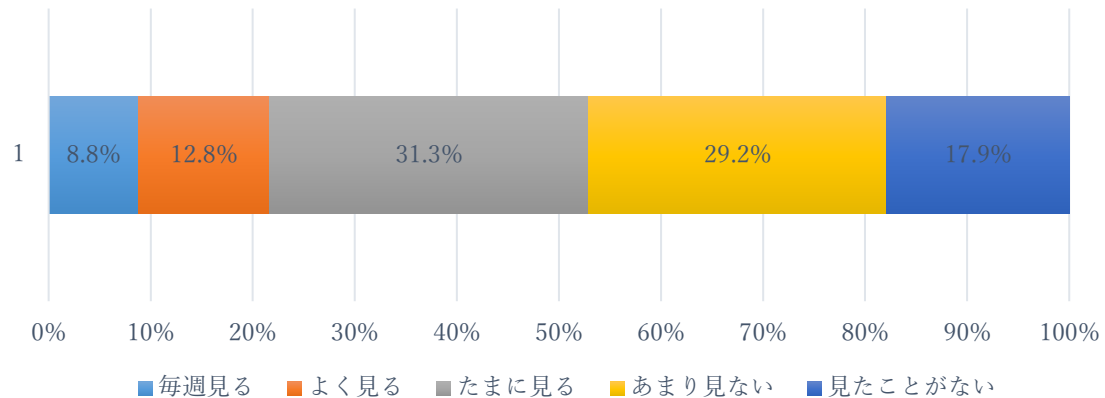


関心のある市の情報【年齢別】



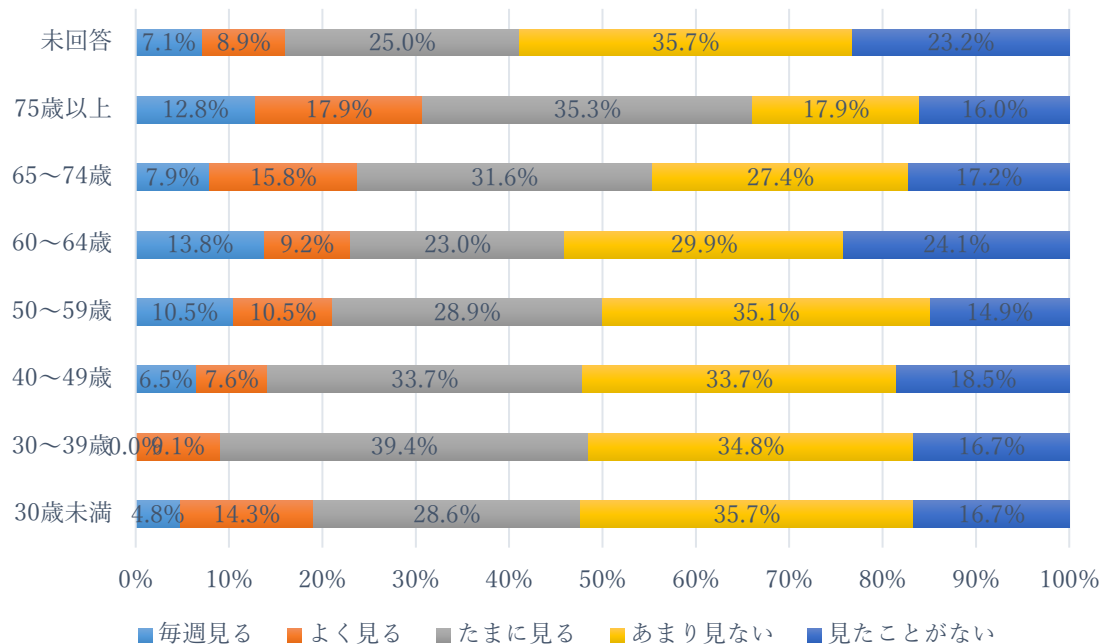
※全体では「市の施策」「防災」に関心があると答えた割合が高いが、年齢別では40歳以下の関心が低い。40歳以下は「子育て」「教育」、高齢者は「市の施策」「介護」「福祉」の割合が高くなっている。

ウィークリー伊賀市を見ているか【全体】



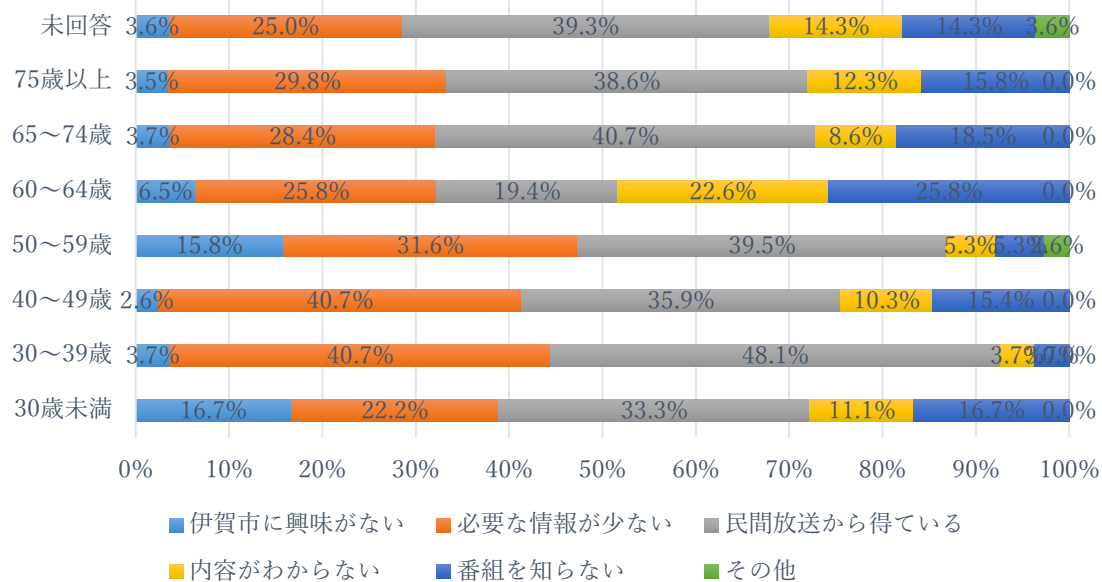
※毎週見る、よく見る（月に1～2回程度）を合わせた21.6%の人が月に1回以上はウィークリー伊賀市を見ており、たまに見る（1～2カ月に1回程度）を含めると52.9%となっています。

行政情報番組を見ているか【年齢別】



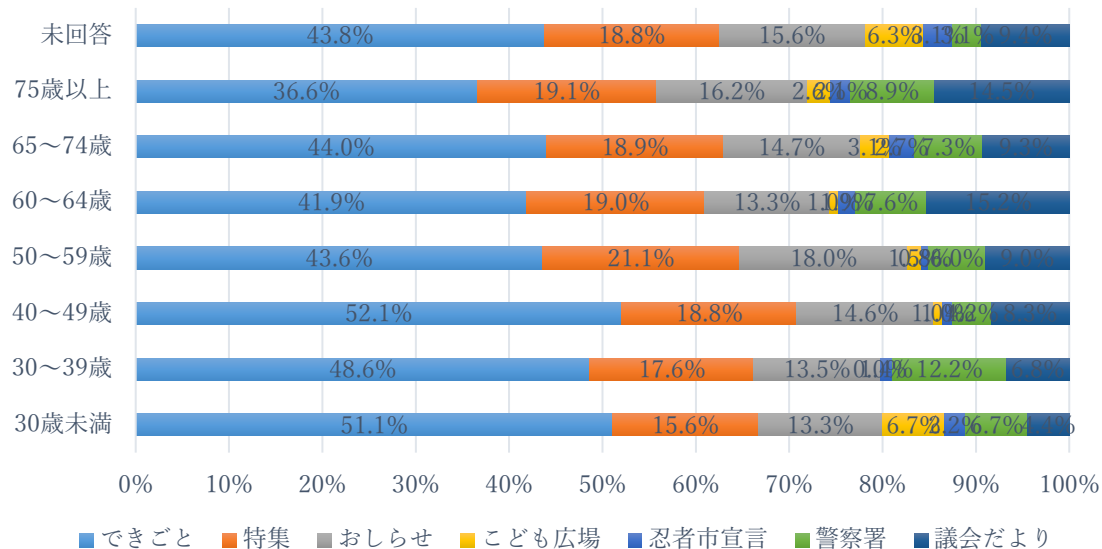
※年齢別では年齢が上がるにつれ、毎週見る、よく見る（月に1～2回程度）割合が上がり、その2つを合わせた割合は、65～75歳で23.7%、75歳以上では30.7%の人が月に1回は行政番組を見ていることになっています。

行政情報番組を見ない理由



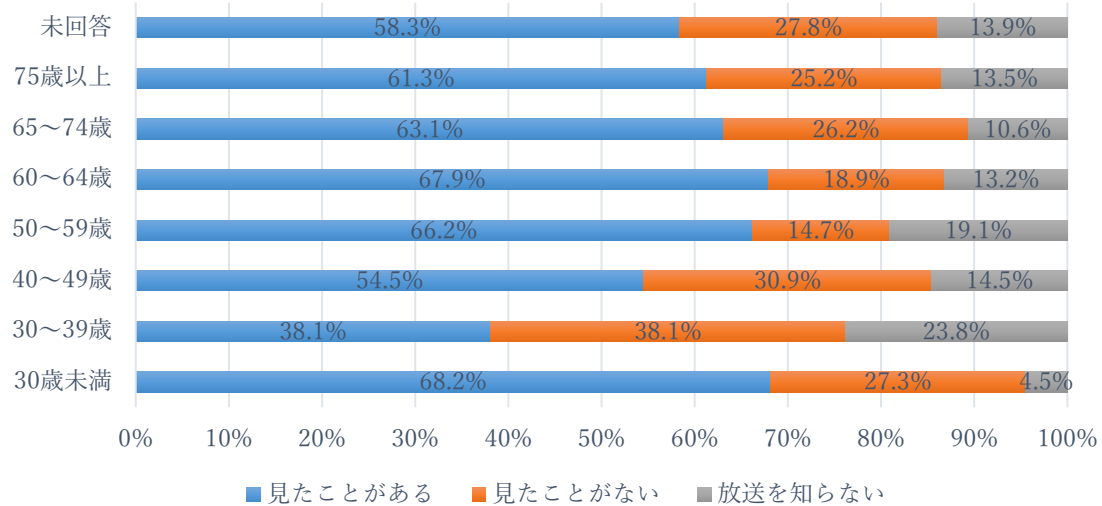
※行政情報番組を見ない理由として、「必要な情報が少ない」「民間放送から情報を得ている」の割合が半数以上となっています。

ウィークリー伊賀市 よく見るコーナー



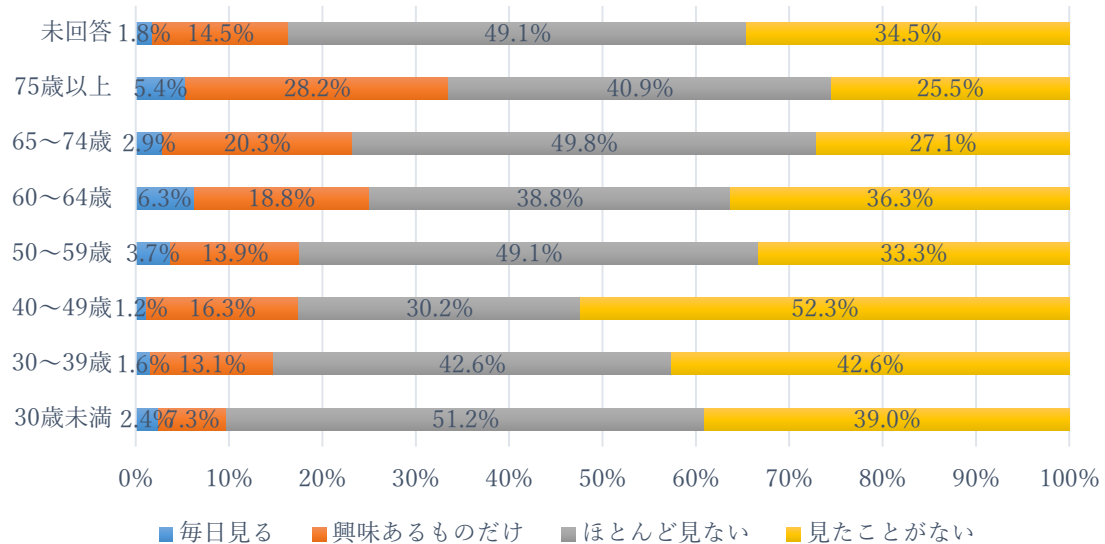
※ウィークリー伊賀市でよく見るコーナーは、できごと（市内で行われた行事やイベントの様子を紹介するコーナー）の割合が40%以上と高くなっています。

災害情報を見たことがあるか



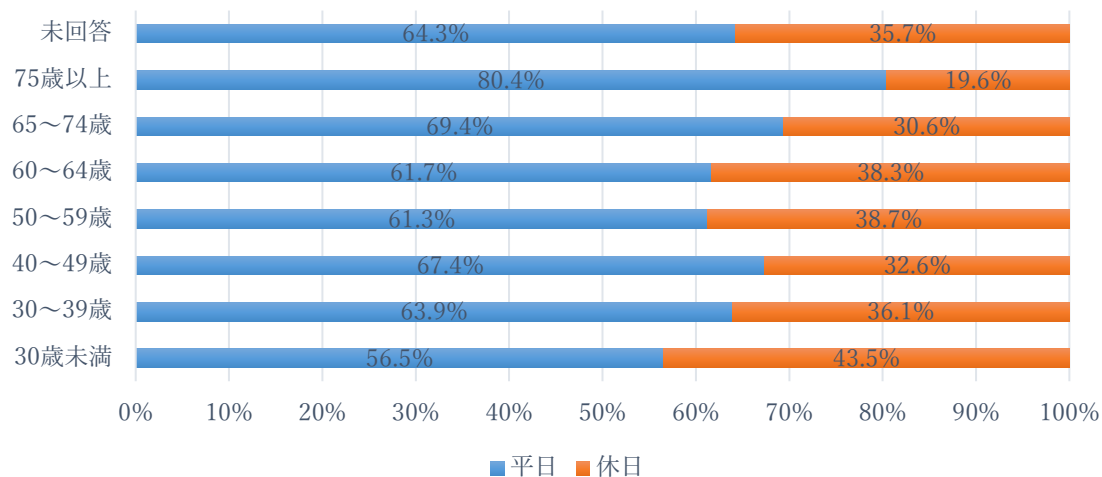
※災害情報を見たことがある人は60%を超えています。

市議会中継を見たことがあるか

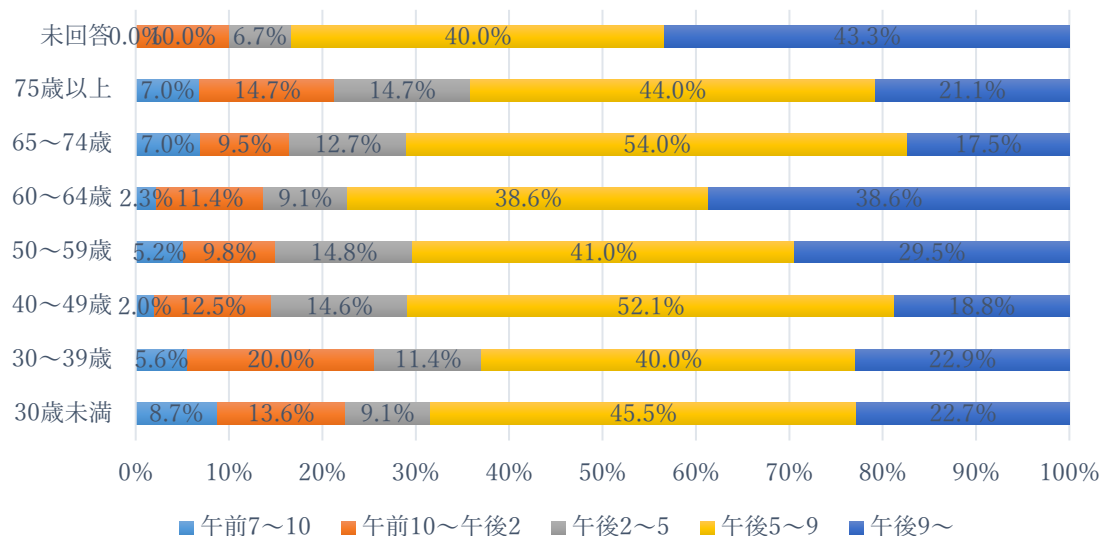


※議会中継は年齢層が上がるにつれ見る割合が増えますが、75歳以上で「毎日見る」「興味のあるものだけ見る」を合わせても30%程度で、「ほとんど見ない」「見たことがない」が70%以上となっています。

行政番組をいつ見るか（日）



行政番組をいつ見るか（時間帯）



※行政情報番組を見るのは、平日に見る割合が高く、見る時間は午後5時以降に見る割合が60～70%と高くなっています。